

平成16年6月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年5月7日

上場会社名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（コード番号： 7707 大証 ヘラクレス市場）
 （URL <http://www.pss.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田島 秀二（TEL 047-303-4800）
 責任者役職・氏名 取締役業務本部長兼経営企画部長 秋本 淳

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2 平成16年6月期第3四半期の業績概況（平成15年7月1日～平成16年3月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年6月期第3四半期	1,473	16.3	207	-	249	-	255	-
15年6月期第3四半期	1,759	88.6	2	-	2	-	15	-
(参考)15年6月期	2,433	80.8	66	-	60	-	56	-

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年6月期第3四半期	6,489	75	-	-
15年6月期第3四半期	452	92	-	-
(参考)15年6月期	1,645	73	1,561	27

(注) 持分法投資損益 16年6月期第3四半期 - 百万円 15年6月期第3四半期 - 百万円 15年6月期 - 百万円
 期中平均株式数 16年6月期第3四半期 39,352株 15年6月期第3四半期 34,049株 15年6月期 34,173株
 会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

16年6月期第3四半期及び15年6月期第3四半期の営業利益等の対前年同四半期比増減率につきましては、営業利益等がマイナス値であるため記載しておりません。

16年6月期第3四半期及び15年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、新株予約権残高等がありますが、当期純損失が発生しているため記載しておりません。

16年6月期第3四半期及び15年3月期第3四半期に係る数値につきましては、監査法人の監査を受けておりません。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年6月期第3四半期	4,490	2,958	65.9	71,372	38
15年6月期第3四半期	2,833	851	30.0	82,008	97
(参考)15年6月期	2,967	943	31.8	27,316	47

(注) 期末発行済株式数 16年6月期第3四半期 41,448株 15年6月期第3四半期 34,548株 15年6月期 34,548株

3 平成16年6月期の連結業績予想（平成15年7月1日～平成16年6月30日）

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	2,550	50	100	110	-

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料4ページをご参照ください。

平成 16 年 6 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

(1) 経営成績

	平成 15 年 6 月期 第 3 四半期 (前年同四半期)	平成 16 年 6 月期 第 3 四半期 (当四半期)	対前年同期 増減率	参考 平成 15 年 6 月期 (通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	1,759	1,473	16.3	2,433
売上総利益	662	568	14.2	963
営業利益	2	207	-	66
経常利益	2	249	-	60

当第 3 四半期は、連結売上高 1,473 百万円（前年同期比 16.3%減）となりました。上期に一時的な出荷調整のあった主力 O E M 先であるキアゲングループに関しては、下期に入り順調な回復を見せましたが、昨年同期を上回るまでには至りませんでした。しかしながら、当社の大口 O E M 先であるロシュグループ、キアゲングループからの受注は順調に積み上がっていることから、第 4 四半期（4～6 月）には大幅な売上計上を見込んでおり、通期では前期実績を上回る売上高を確保する予定であります。

粗利益率は前年同期比で 0.9 ポイント改善し 38.6%となりましたが、減収の影響が大きく、売上総利益は 568 百万円（前年同期比 14.2%減）となりました。

また、人員増加や開発活動の活発化により、開発費 213 百万円（前年同期比 23.4%増）やその他諸経費も増加し、販売管理費合計としては 776 百万円（前年同期比 17.6%増）となり、これらの費用負担を吸収しきれず、営業損失は 207 百万円（前年同期比 210 百万円増額）となりました。更に 9 月に実施した公募増資に伴う新株発行費 20 百万円の費用計上などもあり、経常損失 249 百万円（前年同期比 246 百万円増額）となりました。

開発費に関しましては、遺伝子解析・測定用のツールである「バイオストランド」や「蛍光バーコードビーズ」の実用化に向けたもの、および自社ブランドによる核酸抽出・精製のプレパック試薬の品揃え強化（注 1）に向けた開発活動を強化させたものであります。

（注 1）核酸抽出・精製の試薬は、何を検体とするのか（血液、血清、組織細胞、植物、大腸菌 etc）、何を抽出したいのか（DNA、mRNA、tRNA、プラスミド）、あるいは検体量（小容量の数 10μl から大容量の 3～10ml 程度）などの諸要素により使用される試薬の種類が異なってきます。

当社は、今のところ試薬開発そのものを行う予定はありませんが、試薬メーカーからバルク供給していただき、性能・価格を評価し、当社の自動化装置に適合するよう仕立て、プレパック化（あらかじめカートリッジに分注し、シールパックしたもの）を行い、自社試薬として販売しているものであります。

各製品区分別の販売状況は以下のとおりであります。

(製品区分別の売上高内訳)

	平成 15 年 6 月期 第 3 四半期 (前年同四半期)		平成 16 年 6 月期 第 3 四半期 (当四半期)		対前年同期 増減率	参考 平成 15 年 6 月期 (通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
DNA 自動抽出装置等	1,129	64.2	852	57.8	24.5	1,611	66.2
その他理化学機器	139	7.9	121	8.3	12.7	144	5.9
その他製品	87	5.0	113	7.7	29.5	140	5.8
商品(プラスチック消耗品)	403	22.9	386	26.2	4.3	538	22.1
合計	1,759	100.0	1,473	100.0	16.3	2,433	100.0

DNA 自動抽出装置等

本区分は、当社の国際特許技術である「マグトレーション・テクノロジー」を利用した自動化装置の区分であり、DNA 自動抽出装置の他、免疫化学発光測定装置も含んでおります。DNA 自動抽出装置に関しては、バイオ研究分野の進展に伴い、多検体の短時間処理が必要となってくるため、その需要は拡大していくものと当社では考えております。

当第 3 四半期は、351 台の販売実績で売上高 852 百万円（前年同期比 24.5%減）となりました。上期には、一時的な出荷調整のあったキアゲングループ向け O E M 製品に関しては、下期に入り順調な出荷を見せており、また、ロシュ社向け新製品「MagNA Pure Compact」についても、下期から順調に量産開始されております。しかしながら、前年度の売上高を牽引した既存装置の売上高が減少し、当第 3 四半期においては、前年同期実績を下回る結果となりました。

た。ただし、3月末時点での受注残は848百万円となっており、全て当期中での出荷予定でありますので、通期では前年実績を上回る見通しであります。

四半期毎の販売推移は下表のとおりであります。なお、装置単価は機種により1台あたり百万円台から3千万円台までばらつきがあるため、下表のとおり変動しております。

(単位：千円、台)

	平成14年6月期		平成15年6月期				平成16年6月期(当期)		
	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
Dシググループ	149,739	165,216	63,131	115,500	278,599	338,875	170,680	182,498	196,165
キアグループ	29,234	45,513	68,305	151,993	278,989	128,177	57,373	33,670	143,948
その他	69,513	18,100	48,460	75,836	48,497	14,650	27,727	6,943	33,189
合計	248,487	228,829	179,897	343,330	606,086	481,702	255,781	223,112	373,304
販売台数	75	81	63	139	276	176	89	101	161
販売単価	3,313	2,825	2,855	2,470	2,195	2,737	2,874	2,209	2,318

(注) キアグループとは平成14年8月より取引を開始していますが、それ以前の数字は、キアグループ入りしたジェノビジョン社との取引を記載しております。

その他理化学機器

当区分は、研究施設などで利用される各種自動化装置の他、各省庁やその外郭団体などからの受託開発事業の区分であります。

当第3四半期は、特注の大型分注システムの販売などにより売上高121百万円(前年同期比12.7%減)となりました。政府助成金などによる開発受託の有無、研究施設や検査センターなどにおける設備投資の受注の有無により、本区分の売上高は大きく変動することが予想されますが、現在は、DNA自動抽出装置等の販売に注力している関係から、中長期的には本区分の売上高に占める割合は低下していくものと考えております。

その他製品

本区分は、装置メンテナンスやスペアパーツ(交換部品)販売、自社販売のDNA自動抽出装置に使用される核酸抽出・精製のプレパック試薬、ソフトウェア開発などの区分であります。

当第3四半期は、売上高113百万円(前年同期比29.5%増)となりました。本区分の売上は、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、今後も順調な売上伸長が期待できるものと考えております。

商品(プラスチック消耗品)

プラスチック消耗品は、DNA自動抽出装置等に使用される使い捨てタイプの専用消耗品が中心であります。

当第3四半期は、売上高386百万円(前年同期比4.3%減)となりました。前年同期比では若干の減収となりましたが、本区分の売上高は、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、基本的には順調な売上伸長が期待できるものと考えております。

(2) 財政状態

平成15年9月、10月に実施した公募増資および第三者割当増資により、資本金および資本剰余金が2,299百万円の増加となり、資本合計では2,958百万円(前連結会計年度末比2,014百万円の増加)となりました。また、調達資金の一部を借入金返済に利用した関係から、長短借入金の総額は413百万円の減少となり、負債合計では1,532百万円(前連結会計年度末比467百万円の減少)となりました。これらにより、自己資本比率は65.9%(前連結会計年度末は31.8%)となり、財政状態は大きく改善されております。

一方、現金及び預金が1,356百万円増加、たな卸資産が328百万円増加、受取手形及び売掛金が108百万円減少などにより、流動資産は3,481百万円(前連結会計年度末比1,555百万円の増加)となりました。固定資産は減価償却の実施などにより1,008百万円(前期末比32百万円減少)となりました。

(3) 業績予想

本日（平成 16 年 5 月 7 日）付けにて別途公表している修正予想の通り、下記の通りの見通しとなっております。

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
連結業績予想	2,550	50	100	110
単体業績予想	2,300	10	50	155

第 3 四半期末（3 月末）時点での DNA 自動抽出装置等の受注残高は 848 百万円となっており、全て当期中での出荷予定であります。したがって、DNA 自動抽出装置等に関しては、通期で 1,700 百万円の売上予想となっております。プラスチック消耗品等その他売上は、通期で 850 百万円を見込んでおり、合計で 2,550 百万円の売上予想となっております。

売上総利益は 970 百万円（粗利率 38.0%）、販売管理費は 1,020 百万円を見込み、営業損失として 50 百万円を見込んでおります。

なお、当社輸出品はユーロ相場に影響を受けるものが多く、今回見通しの前提として 1 ユーロ = 130 円としております。第 4 四半期においてユーロ相場が 10 円動きますと、売上高、利益ともに 25 百万円の影響（円安ならばプラス、円高ならばマイナスの影響）を受ける見通しとなっております。

以 上

第3 四半期連結財務諸表

(1) 第3 四半期連結貸借対照表

区分	前第3 四半期末 (平成15年3月31日)		当第3 四半期末 (平成16年3月31日)		前連結会計年度末 (平成15年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金	835,632		2,328,040		971,464	
2 受取手形及び売掛金	637,317		469,113		577,459	
3 たな卸資産	312,099		618,235		290,025	
4 その他	101,843		66,312		87,183	
5 貸倒引当金	295		103		93	
流動資産合計	1,886,597	66.6	3,481,597	77.5	1,926,038	64.9
固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	317,112		329,725		320,839	
減価償却累計額	60,004	257,108	69,687	260,038	61,176	259,662
(2) 機械装置及び運搬具	312,990		367,290		371,394	
減価償却累計額	149,895	163,094	211,099	156,191	166,214	205,179
(3) 工具器具及び備品	158,273		243,624		196,581	
減価償却累計額	89,216	69,056	141,668	101,956	102,513	94,067
(4) 土地		431,250		431,250		431,250
(5) 建設仮勘定		-		4,703		-
有形固定資産合計	920,510	22.5	954,139	21.2	990,160	33.4
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	4,768		7,150		4,150	
(2) ソフトウェア仮勘定		-		16,779		-
(3) その他	1,019		1,019		1,019	
無形固定資産合計	5,787	0.2	24,948	0.6	5,170	0.2
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	17,498		28,314		43,155	
(2) その他	2,851		1,538		2,801	
投資その他の資産合計	20,349	0.7	29,853	0.7	45,957	1.5
固定資産合計	946,647	33.4	1,008,941	22.5	1,041,288	35.1
資産合計	2,833,245	100.0	4,490,538	100.0	2,967,327	100.0

区分	前第3四半期末 (平成15年3月31日)		当第3四半期末 (平成16年3月31日)		前連結会計年度末 (平成15年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(負債の部)						
流動負債						
1 買掛金	377,958		226,271		281,150	
2 短期借入金	530,000		100,000		430,000	
3 一年内返済予定の長期借入金	318,480		445,737		416,036	
4 未払金	62,073		86,924		75,907	
5 未払法人税等	1,717		3,200		18,156	
6 賞与引当金	13,243		12,994		3,417	
7 その他	39,760		35,899		59,735	
流動負債合計	1,343,234	47.4	911,028	20.3	1,284,405	43.3
固定負債						
1 長期借入金	638,750		621,267		734,468	
2 繰延税金負債	-		-		4,723	
固定負債合計	638,750	22.6	621,267	13.8	739,192	24.9
負債合計	1,981,984	70.0	1,532,296	34.1	2,023,597	68.2
(資本の部)						
資本金	875,153	30.9	2,024,728	45.1	875,153	29.5
資本剰余金	1,341,438	47.3	2,491,012	55.5	1,341,438	45.2
利益剰余金	1,369,230	48.3	1,552,953	34.6	1,297,569	43.7
その他有価証券評価差額金	8,137	0.3	1,877	0.0	6,968	0.2
為替換算調整勘定	12,037	0.4	2,667	0.0	17,738	0.6
資本合計	851,261	30.0	2,958,242	65.9	943,729	31.8
負債・資本合計	2,833,245	100.0	4,490,538	100.0	2,967,327	100.0

(2)第3四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 (自平成14年7月1日 至平成15年3月31日)			当第3四半期 (自平成15年7月1日 至平成16年3月31日)			前連結会計年度 (自平成14年7月1日 至平成15年6月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)	
売上高		1,759,134	100.0		1,473,060	100.0		2,433,843	100.0
売上原価		1,096,232	62.3		904,552	61.4		1,469,927	60.4
売上総利益		662,901	37.7		568,507	38.6		963,916	39.6
販売費及び一般管理費		660,052	37.5		776,184	52.7		896,966	36.9
営業利益又は営業損失()		2,848	0.2		207,676	14.1		66,949	2.7
営業外収益									
1 受取利息	1,885			2,796			2,333		
2 受取配当金	17			23			17		
3 為替差益	6,145			-			17,365		
4 雇用開発助成金	5,440			-			5,440		
5 保険解約返戻金	520			-			520		
6 雑収入	3,121			2,766			4,695		
7 その他	87	17,217	1.0	-	5,586	0.4	87	30,460	1.3
営業外費用									
1 支払利息	22,201			23,555			29,955		
2 為替差損	-			2,502			-		
3 保険解約損	-			-			5,437		
4 新株発行費	-			20,438			-		
5 その他	624	22,825	1.3	827	47,323	3.2	1,067	36,460	1.5
経常利益又は経常損失()		2,758	0.2		249,414	16.9		60,949	2.5
特別利益									
1 投資有価証券売却益	1,030			-			1,030		
2 賞与引当金戻入益	-	1,030	0.1	1,016	1,016	0.1	-	1,030	0.0
特別損失									
1 固定資産売却損	-			53			1,980		
2 固定資産除却損	82			3,758			1,185		
3 その他	5,949	6,031	0.3	6	3,818	0.3	171	3,337	0.1
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失()		7,760	0.4		252,216	17.1		58,642	2.4
法人税、住民税及び事業税		1,830	0.1		1,895	0.1		2,402	0.1
法人税等調整額		5,830	0.3		1,272	0.1		-	0.0
当期純利益又は当期純損失()		15,421	0.9		255,384	17.3		56,239	2.3

